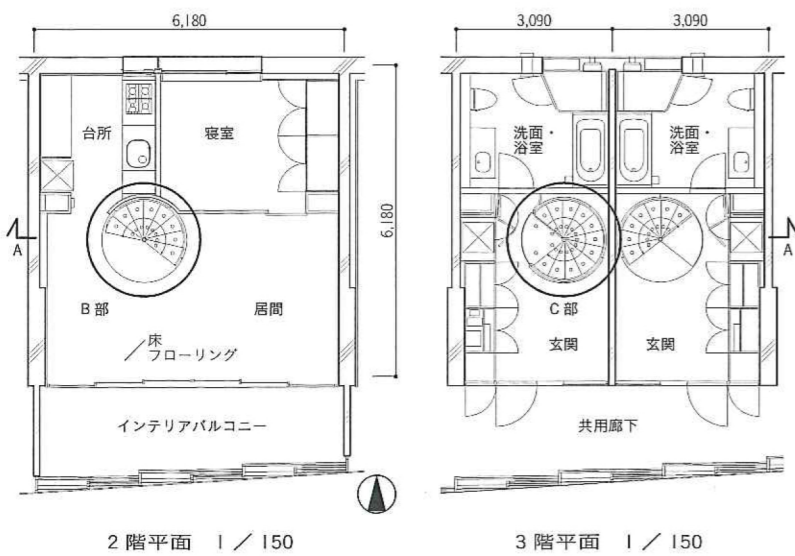
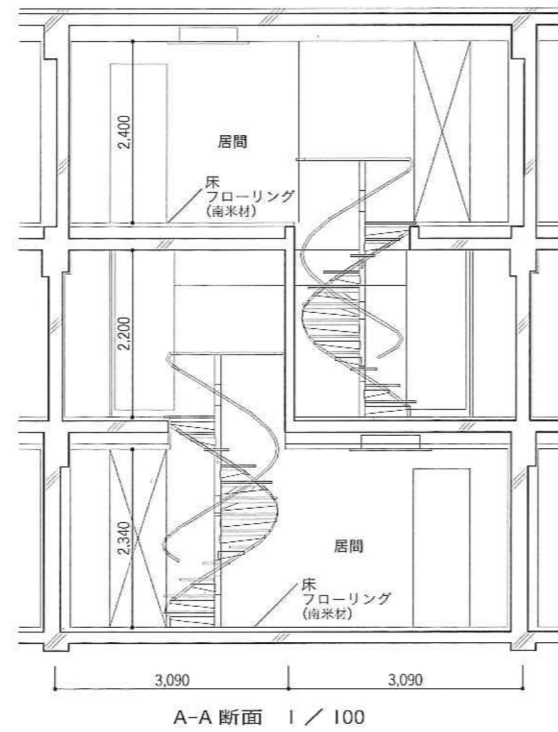


素材の可能性を極めた螺旋階段

IL TEMPO 矢板久明/矢板建築設計研究所

構造設計/構造設計社 杉浦克治 施工/池田建設 主要用途/店舗、共同住宅 構造・規模/RC造・地下1階地上4階 階段製作/岡村金物店
階段段板(ボルトガル産スレート/ネロインペリア) /コアド&マテリアルズ 竣工/2003年3月 所在/渋谷区恵比寿西 撮影/平井広行



メゾネットの上下階を繋ぐ小さな住宅スケールの螺旋階段である。踏板のスレート(ボルトガル産)と同色に構造材が塗装されているため、一見さりげない軽快なスチール階段に見えるが、信じられないことに25mm厚のスレート(スチールではなくスレートである)の踏板を2点のステンレス製の円盤のみで支えているのである。歩行するときに段床にかかる力や変形等、計算では導き出せない不安に対し、作者は、さりげなく「金属並みの強度があるスレートを使用している」と述べている。この断面を成立させた建築家の思い切りと自信には、素材に対する知識や経験に裏付けられているとはいえ驚かされる。

